



# 県民だより HYOGO

# 1

JANUARY

●人口:533万6,139人 ●世帯数:246万1,425世帯 ●面積:8,400.94km<sup>2</sup> (2024年11月1日現在)

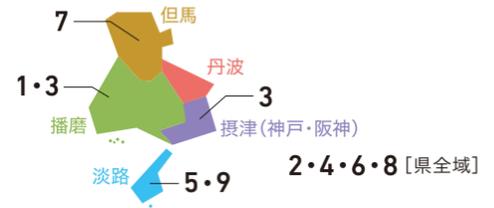


## 揺れる「恐怖」を体感する

詳しくは2面で



# 旬トピ! ~Timely Topics in HYOGO~



ひょうごフィールドパビリオン | 2025年大阪・関西万博に向けたSDGs体験型プログラムを紹介

## 1 震度7の恐怖を体験し 備える大切さを実感しよう 今月の表紙



隣接する陸上競技場のスタンド下に約5,000㎡の備蓄倉庫を整備。食料、毛布などの生活用品、携帯トイレなどの衛生用品を黄、赤、青に色分けして保管しています。

三木市にある県立広域防災センターでは一人一人の防災意識を高めるため、体験型の学習を実施しています。メニューは7つあり、目的や年齢に応じて自由に組み合わせることができます。お薦めは、起震車に乗って震度1から7までの揺れを体感する地震体験と、煙に見立てた水蒸気が充満する真っ暗な通路を進む煙避難体験です。災害の恐ろしさを知ることは備えの第一歩。震度7の揺れがどれほど怖いかを分かっていたら、備えようという気持ちが芽生えます。備える大切さを実感し、自身の防災対策を見直してほしいと思います。他にも、県の備蓄倉庫の見学や消火器取扱体験など、普段はあまり体験できないメニューがそろっています。阪神・淡路大震災から30年を迎える節目に、改めて防災について考えるきっかけにしてください。(県立広域防災センター総務部長 栗原利典さん)



1 通常は消防学校の訓練に使用されている臨場感のある施設で煙避難体験。2 消火器の取扱方法を習って消火活動を体験。

### やってみよう!! 災害への備え

地震体験(30分)/煙避難体験(30分)/消火器取扱体験(30分)/屋内・屋外消火栓取扱体験(30分)/簡易救出器具取扱体験(30分)/消防等関係車両見学(30分)/備蓄倉庫見学(30分)

※いずれも体験学習ガイダンス(30分~60分)付き。所要時間は人数によって前後します

⑤10人~50人の団体・グループ ⑦県立広域防災センター(三木市志染町御坂1-19) ⑧無料 ⑨体験希望日の前日までに⑩で仮予約をした後、⑪⑫で必要事項を同センターへ⑬0794-87-2928 ⑭0794-87-2925

兵庫県立広域防災センター 防災体験学習

## 2 震災の経験と教訓を伝えるために 「ひょうご安全の日のつどい」を開催します

ひょうご安全の日のつどい

テーマ 震災を風化させないー「忘れない」「伝える」「活かす」「備える」「繋ぐ」

⑩1月17日⑪ HAT神戸(神戸市中央区)他

阪神・淡路大震災30年事業  
ロゴマーク・キャッチフレーズ

うすれない記憶はない。つなぐべき決意がある。

阪神・淡路大震災30年  
1995.1.17

### 1.17ひょうごメモリアルウォーク2025

9時30分~11時30分  
神戸市立王子スポーツセンター補助競技場からHAT神戸・なぎさ公園まで約4kmのウォーキング。  
※申し込みは終了しています

### 1.17のつどいー阪神・淡路大震災30年追悼式典ー

11時45分~12時40分  
高校生による追悼の灯りの献灯、黙とう、献唱、1.17ひょうご安全の日宣言など。  
※献花・記帳は17時まで



### 防災訓練

13時~15時  
要支援者避難誘導訓練をはじめとするデモンstrーション型訓練、災害対策車両の展示など。



### 交流ひろば・交流ステージ

10時30分~15時(追悼式典の間は中断)  
NPOや防災関係機関の活動紹介、県内の高校・大学の防災教育の実践紹介、防災体験学習コーナー、起震車による地震体験、若者グループや復興支援活動にゆかりのあるアーティストのステージなど。会場付近には新宮晋アートプロジェクト「元気のぼり」の展示も。

阪神・淡路大震災から30年を迎える今年も、「ひょうご安全の日のつどい」を実施します。追悼式典やメモリアルウォーク、防災関連機関の活動紹介、若者グループによるステージなど多様なプログラムを通して防災意識を高めましょう。(県防災支援課)

⑫ひょうご安全の日推進県民会議事務局(県防災支援課内)  
⑯078-362-9984 ⑰078-362-4459

### 交流ひろば出展者紹介



防災学習ゲーム

こころ豊かな人づくり神戸500人委員会  
「避難防災学習 伝える・活かす・備える」

県立大学大学院減災復興政策研究科  
「兵庫県立大学大学院  
減災復興政策研究科の紹介と取組」

能登半島地震の被災地での活動



(公社)兵庫県看護協会  
「三角巾を使った災害時に役立つ応急救護の方法」  
災害支援ナース養成研修

# 3 震災30年にちなんだ展覧会を開催中

## 県立美術館

### 阪神・淡路大震災30年 企画展 1995 ⇄ 2025 30年目のわたしたち

30年の間に、世界は多くの自然災害や紛争に見舞われてきました。こんな時代に求められる希望とは一。簡単には答えの出ない問いについて考えます。

③3月9日④まで10時～18時※月曜(祝休日の場合は翌平日)休館 ⑦県立美術館(神戸市中央区) ①一般1,600円、大学生1,000円、70歳以上800円、高校生以下無料 ②同館 ③078-262-1011 ④078-262-0903

兵庫県立美術館



米田知子《震源地、淡路島》1995年 国立国際美術館蔵

©Tomoko Yoneda/Courtesy of ShugoArts

6組7人のアーティストによるグループ展。展覧会という場に集う「希望」を感じてください。(同館課長 岩本純佳さん)



## 県立歴史博物館

### 阪神・淡路大震災30年 特別展 阪神・淡路大震災を伝える・知らせる -情報と通信の1990年代-

被災、支援、復興に関わる事柄について、人々がどのように社会へ伝え、共有しようとしたのかを、1990年代の情報と通信の在り方から考えます。

①1月11日④～3月16日④10時～17時※月曜(祝休日の場合は翌平日)休館 ⑦県立歴史博物館(姫路市) ①一般1,000円、大学生700円、70歳以上500円、高校生以下無料 ②同館 ③079-288-9011 ④079-288-9013

兵庫県立歴史博物館

震災時に使われたもの、作られたものの展示を通じて、当時の社会を考えるきっかけにしてほしいです。(同館学芸員 吉原大志さん)



長田区役所前に設置された夜間特設公衆電話(1995年1月26日撮影、人と防災未来センター所蔵)



神戸市役所に設置された臨時の無料電話コーナーから電話をかける人々(1995年2月5日大木本美通さん撮影、神戸大学附属図書館震災文庫所蔵)

県立ミュージアムでは、震災30年を記念した特別展や企画展を実施しています。災害や復興に対する各施設の思いが伝わる催しに足を運びませんか。(文 本紙編集部)

## 人と防災未来センター

### 1995.1.17から30年。あらためて知る 阪神・淡路大震災～30年を振り返り未来を展望する30コラム展～(第2期)

「『避難所』は進化したか」「創造的復興とは何か。その歩み30年」など30のテーマ別に、これまでの歩みや今後の展望などを伝えます。県立兵庫津ミュージアムでも同タイトルの特別展示(サブタイトル～そのとき・あゆみ・みらい～)を実施。

▶人と防災未来センター(神戸市中央区)

③1月4日④～3月30日④9時30分～17時30分※月曜(祝休日の場合は翌平日)、2月22日④～24日④休館 ①一般600円、大学生450円、70歳以上300円、高校生以下無料 ②同センター ③078-262-5050 ④078-262-5055

人と防災未来センター

▶県立兵庫津ミュージアム(神戸市兵庫区)

③1月19日④まで9時～17時※月曜(祝休日の場合は翌平日)、1月1日④休館 ①無料 ②同ミュージアム ③078-651-1868 ④078-651-1869

兵庫津ミュージアム

2会場で行うことで、より多くの方が改めて震災を知り、自然災害への備えにつなげることができたらうれしいです。(副センター長 須貝正俊さん)

アーティストの立場から震災復興に尽力した足跡をご覧ください。(同館館長補佐 山本淳夫さん)

## 横尾忠則現代美術館

### Yokoo 1995 - 阪神・淡路大震災30年

被災地を元気づける展覧会やチャリティー・ポスターの企画に参加するなど、復興に尽力した活動を5点の作品(複製)とインタビュー映像で振り返ります。

③1月17日④～5月6日④10時～18時※月曜(祝休日の場合は翌平日)休館 ⑦横尾忠則現代美術館(神戸市灘区) ①無料 ②同館 ③078-855-5607 ④078-806-3888

横尾忠則現代美術館

ひょうごのSDGs | 県や県内の企業・団体が進めるサステナブルな活動を紹介

# 4 食べて、買い足して、蓄えて ローリングストックを始めよう

ローリングストックをご存じですか。普段食べている食品を多めに買って蓄え、食べた分を買い足していく備蓄方法です。例えば、1週間分の食料をまとめて買って置き、賞味期限の早いものから食べ、消費した分を買い足せば、常に1週間分の食料を備蓄できます。賞味期限切れを防げるため廃棄が少なくなり、SDGsにも貢献。日々の生活の中で、おいしく楽しく災害に備えましょう!



ひょうご備蓄キャンペーン マスコット びちちく

ひょうご備蓄キャンペーンとして、皆さんから届いた「我が家の備蓄(びちちく)」写真を県ホームページで紹介するほか、県内のスーパー等に掲示します(1月中旬～)。

④県防災支援課 ③078-362-4339 ④078-362-4459 ひょうご備蓄キャンペーン

# 5 南海トラフ巨大地震に備える 県内初の津波対策専用の水門が完成

南海トラフ巨大地震による津波被害が想定される南あわじ市。本庄川の河口に当たる阿万港に昨年9月、県内初となる津波対策専用の「本庄川水門」が完成しました。全国瞬時警報システム(Jアラート)と連動して津波警報や大津波警報の発令時に自動で扉を閉鎖し、津波が河川を遡上することを防ぎます。同時期に整備した防潮堤と合わせて、M8.4の想定地震動で発生する「レベル1津波」において、200戸以上の床上・床下浸水の被害を解消します。さらに、M9.0クラスの想定地震動で発生する「レベル2津波」に対しては浸水面積を約4割縮減します。(淡路県民局 洲本土木事務所河川砂防課)



水門の高さは約30m、扉の高さは約9.3m。最大約6mの津波に備えます。

④淡路県民局洲本土木事務所河川砂防課 ③0799-26-3214 ④0799-24-4533

# 6 「五つ星ひょうご」の商品を取り入れて災害に備えよう



2024(令和6)年度の「五つ星ひょうご」選定商品が決定しました。新たに62品が加わり、計858品に(24年11月末時点)。備蓄に使える食料品、災害時に役立つもの、阪神・淡路大震災でライフラインが完全に停止した時の教訓を生かした商品などを活用し、災害に備えましょう。(県観光振興課)

「五つ星ひょうご」とは  
ひょうご五国の「地域らしさ」と「新しさ」を兼ね備えた商品を選び、全国に発信しています。



●県観光振興課 ☎078-362-3871 ☎078-362-4275  
●(公社)兵庫県物産協会 ☎078-362-3858 ☎078-382-1206



## すぐ、おかいさん

北播磨の特産である酒米「山田錦」をアルファ化、パウダーに加工。お湯を注ぐだけでおかゆが完成します。1袋(100g)698円。

## 災害時長期保存用 缶詰マッチ

ブルトップ丸筒缶に、10本入りのマッチが2箱、4時間燃焼する台座付きのろうそく2個が入っています。1個600円。



## HALL-IN-ONE-EGG シリーズ6種セット

若鶏が初めて産んだ卵と親鶏を丹波や但馬の食材と合わせて調理。「丹波とまとのスイートチリ煮込み」「丹波黒豆の塩麹オイル漬け」などの缶詰6個セット。1箱6,600円。

## 震災から学んだ 災害用備蓄食セット

電気やガスを使わず温められる加熱剤付きで、7大アレルギーやハラールにも対応。肉じゃが、筑前煮、五目おこわなど12食分が入っています。1セット1万4,386円。



## HALL-IN-ONE-EGG 3種セットを5人にプレゼント

応募方法は7面へ  
※セット内容は「丹波とまとのスイートチリ煮込み」「丹波黒豆の塩麹オイル漬け」「朝倉山椒の黒キーマカレー」

# 7 北但大震災からの復興を今に伝える建物たち

県では、地域特有の建造物等や日常の何げない景観の魅力を景観遺産として登録し、ふるさと意識の醸成や地域の活性化につながるよう情報発信に努めています。2024(令和6)年8月には、約100年前の1925(大正14)年に発生した北但大震災からの復興過程で建設された8件を「北但大震災からの復興を今に伝える『豊岡震災復興遺産』」として新たに登録しました。当時の先端技術であった鉄筋コンクリート造やしっくい塗りなどで防火性を高めた木造の建築物がJR「豊岡」駅からすぐの大開通りなどに残っています。今後、フィールドパビリオンの認定プログラム「『北但大震災からの100年』をめぐる復興まち歩き」と連携し、情報を発信していきます。(県都市政策課)



## 豊岡震災復興遺産

旧豊岡町役場庁舎、旧兵庫県農工銀行豊岡支店、佐藤家及び西村家住宅、旧5軒長屋、大開通南側長屋、鈴木家住宅、河見家住宅、旧豊岡貯蓄銀行が登録されています。



1「旧豊岡町役場庁舎」は、豊岡市の議場・交流センターとして活用されています。2リノベーションされ、ホテルとして営業する「旧兵庫県農工銀行豊岡支店」。3和洋折衷の外観の「旧豊岡貯蓄銀行」は、1階が医院、2階が画廊。

●県都市政策課 ☎078-362-9299 ☎078-362-9487

# 8 能登半島地震の被災地で支援活動や現地調査を実施



ボランティア活動の様子。



珠洲市大谷地区の住民に聞き取り調査をする様子。

県では、昨年1月の能登半島地震の発生直後から、職員やボランティアの派遣をはじめとした被災地支援をしてきました。例えば、「大規模災害ボランティア活動応援プロジェクト」では、石川県珠洲市でボランティア活動を行う団体・グループに対し、現地までの交通費や宿泊費を助成。また、ニーズに合った支援をするため現地で聞き取りを実施し、その内容を踏まえ、県内の災害対策についても検討しています。(県危機管理部総務課、県県民躍動課、県災害対策課)

## 「ふるさとひょうご寄附金」で被災地支援が可能

兵庫県へのふるさと納税で、寄付金の使い道から「ひょうごボランティア被災地活動支援コース」を選択すると、被災地支援を担う人材の養成やボランティア活動を行う団体・グループの支援に活用されます。さらに、賛同事業者による返礼品の売り上げ0.1%が被災地に寄付される「HYOGO .1 BOND」を開始しました。

「ふるさとひょうご寄附金」については  
こちら



「HYOGO .1 BOND」については  
こちら



県職員の派遣について  
●県危機管理部総務課  
☎078-362-9808  
☎078-362-9914

ボランティアの派遣について  
●県県民躍動課  
☎078-362-3996  
☎078-362-3908

県内の災害対策の検討について  
●県災害対策課  
☎078-362-9988  
☎078-362-9911

# 9 2代で語り継ぐ震災の記憶

親子2代にわたり、語り部として阪神・淡路大震災の被災経験と教訓を語り継ぐ活動を展開している米山正幸さんと未来さん。その動機や活動への思いについて聞きました。  
(取材・文 本紙編集部)

Q.未来さんが語り部になったきっかけは。

**未来さん** 大学進学を機に上京し、阪神・淡路大震災に対する関西との温度差に衝撃を受けました。東京では1月17日前後でもテレビで震災の話題はわずか数分しか取り上げられず、語り部さんたちがつないできてくれた思いをもっと広げていきたいと考えようになりました。当初は、震災の記憶のない私に語る資格はないとためらっていましたが、高齢などで語り部を卒業する人が増え、やろうと決意。当時は東京在住で人脈もなかったため、SNSでのライブ配信から始めました。

**正幸さん** 本人からやりたいと打ち明けら

れた時は、うれしかったですね。元々、震災を経験していなくても語り部はできるというのが私の考えで、若い人にやってほしいという思いが強かったです。震災を知らない人が増える中、教訓を後世に残すためには、体験していない側の声も大事だと思っています。

**未来さん** 一つでも多くの命が助かってほしいという思いで震災時の状況や防災対策を伝えており、最近は中学・高校からも「生徒に近い立場の人の話を聞かせたい」と講演依頼があります。震災を知らない世代の話は、聞く側も自分のこととして捉えやすくなるのかなと思います。

Q.語り部活動で特に伝えたいことは。

**正幸さん** 人と人の絆の大切さです。震災当日、消防団員として救助活動をして回りました。生き埋めになった300人全員をみんなで助けられたのは地域のつながりのおかげで、住民同士の交流や声かけが一番の防災対策だと思います。それと、家具の転倒防止や住宅の耐震化などの身近な備えも重要だと伝えたいです。

**未来さん** 皆さんがつないできた震災の教訓は、失われたたくさんの尊い命の上に成り立っているものです。途切れさせないように、防災や減災の輪を世代を超えて広げていきたいです。

北淡震災記念公園野島断層保存館  
阪神・淡路大震災で現れた野島断層をありのままに保存している展示施設。震災の語り部の派遣も。  
淡路市小倉177 ☎0799-82-3020 📠0799-82-3027

詳しくは、県民情報番組「ひょうご発信!」で放送します。  
サンテレビ 1月12日(日)8時30分～55分

ひょうご発信! 🔍



米山正幸(こめやま・まさゆき)さん  
野島断層のある淡路市(旧北淡町)出身。北淡震災記念公園野島断層保存館で館長を務める傍ら、語り部として各地で自身の経験や教訓などを伝えている。

米山未来(こめやま・みく)さん  
生後2カ月で被災。22歳の時に語り部活動を開始。2024(令和6)年にUターンし、現在は講演活動のほか、Instagram(@0kome\_chan)などSNSを通じて発信している。

## 阪神・淡路大震災から30年を迎えて

阪神・淡路大震災から間もなく30年です。犠牲となられた方々に鎮魂の祈りをささげるとともに、復興に歩んでこられた全ての皆さまに敬意を表します。

震災を機に、ボランティア支援や心のケアなど多くの取り組みが生まれました。災害前よりもよりよい社会を目指す「創造的復興」の考え方は、兵

庫から広がり、国内外の災害復興の基本理念になっています。1月17日の「ひょうご安全の日のつどい」、9月の「創造的復興サミット」などを通じ、震災の経験や教訓を次世代につないでまいります。

兵庫県知事 齋藤元彦

Check!

# マンスリー・インフォ

凡例

対象 日時・期間 場所 定員 料金 助成額・補助額  
申し込み 申し込み方法 問い合わせ 住所 電話 ファクス

申し込み方法

Eメール ホームページ(申し込みフォーム)  
郵送 電話 ファクス 持参

この情報は12月17日現在のものです。状況により、開催時期や内容等が変更、中止になる場合があります。最新情報は事前に☎へ。

詳しくはホームページに掲載しています



1	月	火	水	木	金	土	日
JANUARY	6	7	8	9	10	11	12
	13	14	15	16	17	18	19
	20	21	22	23	24	25	26
	27	28	29	30	31		

## 催し

### 伊丹空港就航地フェア

青森、秋田、山形、新潟、宮崎の各県と但馬空港推進協議会がブースを出展。特産品の販売や観光PRのほか、ご当地キャラクターも登場します。入場無料。

日 1月18日(土)10:00~16:00  
所 イオンモール伊丹(伊丹市)  
問 伊丹空港政策課  
☎ 078-362-9275  
☎ 078-362-3923

伊丹空港就航地フェア

## 募集

### 外国人向けひょうごの企業魅力発信フェアの参加者

県内の優良企業30社に勤務する外国人の仕事内容などを説明します。参加無料。  
対 関西圏の大学等に通う外国人留学生または卒業後3年以内の外国人※その他要件あり  
日 2月12日(土)11:00~16:00  
所 サンライズビル大阪(大阪市中央区)  
申 ①で同フェア事務局(株)パソナ内へ  
問 県労政福祉課

☎ 078-362-3227  
☎ 078-362-3392

ひょうご 魅力発信フェア

### 第2回兵庫県ポッチャ大会 in 阪神の出場者

人気のユニバーサルスポーツ、ポッチャの大会。障害の有無にかかわらず誰でも出場できます。

対 小学生以上※1チーム5人まで

日 2月8日(土)午前の部10:15~13:00、午後の部13:15~16:00

所 芦屋市保健福祉センター

定 各部10チーム(抽選)

申 問 1月15日(木)までに①で(公財)兵庫県障害者スポーツ協会(県ユニバーサル推進課内)へ

☎ 078-362-9418

☎ 078-362-9040

兵庫県障害者スポーツ協会

### いなみ野学園受講生

2025(令和7)年度入学の①大学講座(4年制・4学科)②大学院講座(2年制・4コース)③陶芸学科専修コース(1年制)の受講生を募集。

対 県内在住の人※①はおおむね56歳以上

定 ①340人②50人③若干人  
料 年5万円(別途入学金など必要)

申 問 3月21日(金)までに①②③で同学園へ

☎ 〒675-0188 加古川市平岡町新在家902-3

☎ 079-424-3342

☎ 079-424-3475

いなみ野学園

### 国勢調査員

調査対象の世帯を訪問し、調査内容の説明、調査票の配布・回収・整理等を行います。受け持つ世帯数等に応じて報酬が支給されます。

対 県内在住で20歳以上の人  
申 問 居住する市町の担当課へ※総務省のホームページから確認できます

問 県統計課

☎ 078-362-4122

☎ 078-362-4131

国勢調査員募集

### 県営住宅の入居者

申込書は1月20日(金)から市・区役所、町役場、各県営住宅管理事務所などで配布。子育て世帯向けにリノベーションした住宅の募集も。

申 1月24日(金)~30日(金)(消印有効)に所定の申込書を①で各管理事務所へ

問 県住宅供給公社

☎ 078-232-9585

☎ 078-232-9581

申し込みはこちら



## 試験

### 兵庫県職員(第2回採用選考試験)

25年4月1日採用予定の職員採用試験。

日 2月1日(土)

所 県立のじぎく会館(神戸市中央区)

◆試験案内配布場所=県庁受付、ホームページなど

◆募集職種・受験資格など=試験案内で要確認

申 問 1月15日(木)17:00までに①で県人事委員会事務局へ

☎ 078-362-9349

☎ 078-362-3934

兵庫県職員 採用試験

### 県立大学大学院緑環境景観マネジメント研究科生(専門職)

緑を生かした景観形成について学ぶ同研究科の25年

## 県立総合衛生学院 介護福祉学科入学試験(一般・第2回)



今年4月に移転する神戸市長田区の新校舎。

介護のスペシャリストを養成する2年制の専門学校。修学資金貸付制度を活用すれば、2年間で約106万円の学費をほぼ全額カバーできます。1月18日(土)にはオープンキャンパスも実施(要申し込み。別日でも対応可)。

対 高校卒業者(見込みを含む) 日 2月2日(土)(小論文、面接)

所 県立総合衛生学院中山手分校(神戸市中央区)

定 40人 申 問 1月6日(月)~23日(金)に必要書類を①(簡易書留)で同学院介護福祉学科へ

☎ 〒650-0004 神戸市中央区中山手通7-28-33

☎ 078-361-4001

☎ 078-361-2555

兵庫県立総合衛生学院

度生。教育訓練給付金対象。

対 大学卒業者(見込みを含む)など

日 2月23日(土)

所 県立大学淡路緑景観キャンパス(淡路市)

定 若干人

申 問 2月3日(月)~13日(金)(消印有効)に必要書類を①②で同研究科へ

☎ 〒656-1726 淡路市野島常盤954-2

☎ 0799-82-3455

☎ 0799-82-3124

緑環境景観マネジメント研究科

## お知らせ

### 個人住民税の納税について

県民税と市町民税を合わせて市町が課税し、徴収する税です。給与所得者と65歳以上の年金受給者は給与や年金から特別徴収され、それ以外の方は市町から送付される納税通知書により原則として年4回に分けて納めます。また、本年度から森林環境税(国税)が課税されます(個人住民税均等割と併せて年額1,000円)。

◆第4期分納期限=1月31日(金)(市町により異なる場合あり)

問 住所地の市・区役所、町役場

### 犯罪被害に遭ったら ためらわずに相談を

県犯罪被害者等総合相談窓口は、犯罪被害に関する相談のワンストップ窓口です。相談者の状況に応じて、警察や法テラス、性被害ワンストップ支援センター等の適切な支援機関につなぎます。

☎ 078-360-0783(ゼロナヤミ)※月曜~金曜9:00~17:00

兵庫県犯罪被害者等総合相談窓口

### あなたのまちのパビリオン コンテストを実施中

あなたの好きな県内の景色や店、グルメ等に関する写真・動画と紹介文をYouTube、Instagram、X、TikTok、noteのいずれかに投稿してください。優秀作品には賞品を贈ります。

◆賞・賞品=最優秀賞・10万円(1人)、優秀賞・1万円(10人)、フィーパビ賞・県特産品(30人)

## 冬季企画展

### 弥生の墓

#### — 玉津田中遺跡の方形周溝墓 —



見つかった人骨

方形周溝墓に供えられた土器

神戸市西区にある玉津田中遺跡の方形周溝墓群で発掘された木棺や土器のほか、棺内で見つかった石鏃や管玉等を展示。弥生時代の埋葬方法を紹介します。

日 1月18日(土)~3月16日(日)9:30~17:00(入館は閉館の30分前まで)※月曜(祝休日の場合は翌平日)休館 所 県立考古博物館(播磨町) 料 一般200円、大学生150円、70歳以上100円、高校生以下無料 問 同館 ☎ 079-437-5589 ☎ 079-437-5599

こちらへ

①1月31日②までに「#あなたのまちのパビリオン」「#ひょうごフィールドパビリオン」の2つのハッシュタグを付けて投稿  
 ③県広報広聴課  
 ☎078-362-3019  
 ☎078-362-3903

あなたのまちのパビリオンコンテスト

### 家畜飼養状況の定期報告書の提出を

家畜の飼養者は毎年2月1日時点の飼養状況を県に報告することが家畜伝染病予防法で義務付けられています。  
 ④①牛、豚、馬、水牛、鹿、めん羊、山羊、いのしし②鶏、あひる、うずら、きじ、だちょう、ほろほろ鳥、七面鳥を1頭(羽)以上飼育している人  
 ⑤①4月15日②⑥6月15日③までにホームページに掲載の報告書を④⑤⑥⑦で所管の家畜保健衛生所へ姫路家畜保健衛生所  
 ☎079-2166 姫路市香寺町中村595-15  
 ☎079-240-7085  
 ☎079-232-2685

朝来家畜保健衛生所  
 ☎079-669-5243 朝来市和田山町高田666  
 ☎079-673-2331  
 ☎079-672-0506 淡路家畜保健衛生所  
 ☎079-656-0122 南あわじ市広田広田1227  
 ☎0799-45-2411  
 ☎0799-45-1129  
 兵庫県 家畜保健衛生所

### 「太陽光発電施設等と地域環境との調和に関する条例」の施行について

近年の集中豪雨により太陽光発電施設で土砂災害が発生している状況等を踏まえ、防災面等を規制強化した同条例を昨年10月1日に施行。5,000㎡以上の施設設置では、近隣関係者への説明、事業計画の届け出や許可等が必要です。詳しくは県ホームページで確認してください。  
 ⑧県建築指導課  
 ☎078-362-3646  
 ☎078-362-4456  
 太陽光発電施設等と地域環境との調和に関する条例

## ウチでは定番ですが?

## とふめし(丹波)

県内の郷土料理を紹介します。



もう全部混ぜればええねん



写真提供:丹波篠山市教育委員会

ゆでた豆腐やサバの水煮などを炒め、ご飯に混ぜた「とふめし」。寄り合いにたくさんの料理を準備する大変さを見かねた長老の「いっそご飯とおかずを混ぜてしまえば?」という提案から始まった、丹波篠山市大山地区で約120年続く郷土料理です。寄り合いが減った今でも地域の人の手によって作り続けられています。

兵庫五国の個性を切り口に、地域の魅力を再発見するプロジェクト「U5H(兵庫五国連邦)」の公式サイトでも紹介中!

U5H

郷土料理の情報募集中! 詳しくは下記プレゼントクイズコーナーへ

### プレゼントクイズ

「○○○○○ストック」とは、普段食べている食品を多めに買って蓄え、食べた分を買い足していく備蓄方法です。○に入る言葉は何でしょう。(ヒントは2~5面)

- A ローリング B カーリング C ヒーリング

#### 今月のプレゼント

#### ①神戸米っこ物語 キヌヒカリ2kg ... 4人

神戸市北区の障害福祉サービス事業所「上野丘さつき会」が丹精込めて栽培した主食用米。ソフトな口当たりとさっぱりした食味を感じられます。2kg入り1,200円。インターネットでも販売しています。+NUKUMORI

#### ②4面で紹介のHALL・IN・ONE・EGG3種セット ... 5人

③U5Hオリジナルトートバッグ ... 5人  
 兵庫五国の特性を擬人化したキャラクターをプリントしたバッグ。横360mm×高さ370mm×マチ110mm。

#### プレゼントの応募先はこちら

クイズの答え、希望するプレゼント(番号と名前)、住所、氏名、電話番号、今月号の感想、地元の郷土料理情報(任意)を1月17日④(消印有効)までに、⑤dayori@koho.pref.hyogo.lg.jp ⑥☎650-8567(住所不要) ⑦078-362-3903のいずれかで県広報広聴課「県民だよりプレゼントクイズ」係へ。



※当選発表は発送をもって代えさせていただきます。また、感想は紙面下の「読者の声」コーナーで紹介する場合があります。提供いただく個人情報は今後の紙面作りの参考にすほか、プレゼントの送付とそれに係る業務に利用します(①はNPO法人兵庫セルブセンター、②は山中商事株、③は県広報広聴課から直接発送します)

こちらからもプレゼントに応募できます



## あらゆる自然災害による被害が対象 フェニックス共済

自然災害による被害を受けた住宅の再建・補修を支援する県の共済制度です。

小さな負担で大きな安心!



フェニックスサポーター「はばタン」

#### 住宅再建共済制度

年5,000円の負担金で 最大 600 万円の給付

#### 家財再建共済制度

年1,500円の負担金で 最大 50 万円の給付

⑧(公財)兵庫県住宅再建共済基金 ☎078-371-1000 (月曜~金曜9:00~17:00) ☎078-371-1010

フェニックス共済

## 「グラウンド・ゴルフは NTM 青野運動公苑で!」 毎週木曜日は まわり放題

グラウンド・ゴルフ 昼食プラン 松花堂弁当

#### アオノグラウンド・ゴルフ場

- 天然芝が魅力の3つの常設コース
- 変化に富んだアンジュレーションあり
- 日本グラウンド・ゴルフ協会認定
- 各種大会参加者受付中!

#### おすすめ

【昼食プラン 3,500円】

- ①グラウンド・ゴルフ(まわり放題)
- ②ご入浴(タオル貸し出し)
- ③お食事(松花堂弁当)

#### アオノゴルフコース

- 戦略性豊かな本格パブリックコース
- GPSナビゲーション搭載カート
- 乗用カートでコース内に乗り入れできます(天候によります)

#### アオノスポーツホテル・テニスクラブ

- ホテル&コテージ130名宿泊可能
- テニスコート屋内4面・屋外16面
- 各種ご宴会承ります

グラウンド・ゴルフ各種プラン、ゴルフ宿泊パック等もご用意しておりますので、ぜひご利用ください!



アオノグラウンド・ゴルフ ☎0790-45-8166 ☎0790-45-0990  
 アオノゴルフコース ☎0790-45-1556 ☎0790-45-0990  
 アオノスポーツホテル・テニスクラブ ☎0790-45-1845 ☎0790-45-1848  
 〒675-2404 兵庫県加西市油谷町639-3 https://www.aoundoukouen.com

